

… 指導者のスキルについて詳しく学ぶ時間
 … 緩和ケア研修会のプログラムを体験する時間

■1日目

時間	分	プログラム	内容
8:30-8:50	20	受付	
8:50-9:00	10	事前アンケート記入	
9:00-10:00	60	Opening Remark T-1 緩和ケア研修会を開催する	PEACEプロジェクトの概要、指導者研修会についての概説
10:00-10:10	10	休憩	
10:10-10:40	30	T-2a 教育技法（1）効果的な学習とは	成人学習理論と医師が好む学習スタイルについて学びます
10:40-10:50	10	T-2e 教育技法（5）アイスブレイキングのスキル	アイスブレイキングのスキルについて学びます
10:50-11:05	15	T-2c 教育技法（3）小グループ学習のスキル	小グループ学習をファシリテートするスキルについて学びます
11:05-12:15	70	M-4a, M-4b または M-4c がん疼痛事例検討 M-1b アイスブレイキング 小グループ学習の運営のモデルの提示	がん疼痛事例検討の事例提示とアイスブレイキング
12:15-12:25	10	T-2c,e 教育技法（3, 5）質疑応答	教育技法についての質疑応答
12:25-13:10	45	昼食	
13:10-13:20	10	T-2d 教育技法（4）ロールプレイングのスキル	ロールプレイングをファシリテートするスキルについて学びます
13:20-14:10	50	M-5 オピオイドを開始するとき ロールプレイングの運営のモデルの提示	ロールプレイングによる医療用麻薬処方時の患者説明の演習
		T-2d 教育技法（4）質疑応答	教育技法についての質疑応答
14:10-14:25	15	休憩	
14:25-14:45	20	T-2b 教育技法（2）双方向性講義のスキル	ファシリテーターとしての心構え、双方向性講義のスキルについて学びます
14:45-15:55	70	M-2a 緩和ケア概論－患者の視点を取り入れた全人的なケアを目指して M-2b つらさの包括的評価と症状緩和 双方向性講義のモデルの提示	全人的緩和ケアの要点についての概説
15:55-16:05	10	T-2b 教育技法（2）質疑応答	教育技法についての質疑応答
16:05-16:20	15	休憩	
16:20-16:50	30	T-3a 教育の実践（1）双方向性講義の実践	課題の発表と担当セッション決定、双方向性講義トレーニングの進め方の紹介
16:50-17:30	40	会場移動・双方向性講義トレーニングの準備	
17:30-17:55	25	双方向性講義トレーニング 1	スキルを確認しながら、双方向性講義を実践します
17:55-18:00	5	休憩	
18:00-18:25	25	双方向性講義トレーニング 2	スキルを確認しながら、双方向性講義を実践します
18:25-19:15	50	夕食	
19:15-19:40	25	双方向性講義トレーニング 3	スキルを確認しながら、双方向性講義を実践します
19:40-19:45	5	休憩	
19:45-20:10	25	双方向性講義トレーニング 4	スキルを確認しながら、双方向性講義を実践します
20:10-20:55	45	翌日のセッション準備・移動	
20:55-21:00	5	1日のまとめ・事務連絡	
21:10-		懇親会	

緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会プログラム（例） [1泊2日形式・合同開催]

- … 指導者のスキルについて詳しく学ぶ時間
- … 緩和ケア研修会のプログラムを体験する時間

■ 2日目

パターン1：

時間	分	プログラム	内容
8:00-8:10	10	オリエンテーション	当日のオリエンテーション 指導法に関する質疑応答
8:10-8:15	5	移動	
8:15-10:15	120	M-8 コミュニケーション	悪い知らせの伝え方について、演習（ロールプレイ）を通じて学びます （精神腫瘍学受講者によるワークショップを受講する）
10:15-10:30	15	休憩・移動	
10:30-10:50	20	T-3b 教育の実践（2）グループ分けの方法	緩和ケア研修会におけるグループ分けの方法論を学びます
10:50-11:20	30	T-8 コミュニケーション	
11:20-12:15	55	昼食	
12:15-13:00	45	教育の実践 <M-2a 緩和ケア概論>	・緩和ケア受講者が精神腫瘍学受講者に講義を行います ・精神腫瘍学受講者からフィードバックをもらいます
13:00-13:10	10	ふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえりを行います
13:10-13:15	5	休憩	
13:15-13:45	90	教育の実践 <M-3 がん疼痛の評価と治療>	・緩和ケア受講者が精神腫瘍学受講者に講義を行います ・精神腫瘍学受講者からフィードバックをもらいます
14:45-14:55	10	ふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえりを行います
14:55-15:00	5	休憩	
15:00-15:45	45	教育の実践 <M-2b つらさの包括的評価と症状緩和>	・緩和ケア受講者が精神腫瘍学受講者に講義を行います ・精神腫瘍学受講者からフィードバックをもらいます
15:45-15:55	10	ふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえりを行います
15:55-16:00	5	休憩・移動	
16:00-16:10	10	緩和ケア普及啓発 オレンジバレーンプロジェクトについて コミュニケーション技術研修（SHARE-CST）について	
16:10-16:40	30	アンケート記入、修了証書授与	

パターン2：

時間	分	プログラム	内容
8:00-8:10	10	オリエンテーション	当日のオリエンテーション 指導法に関する質疑応答
8:10-8:15	5	移動	
8:15-9:00	45	教育の実践 <M-2a 緩和ケア概論>	・緩和ケア受講者が精神腫瘍学受講者に講義を行います ・精神腫瘍学受講者からフィードバックをもらいます
9:00-9:10	10	ふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえりを行います
9:10-9:15	5	休憩	
9:15-10:45	90	教育の実践 <M-3 がん疼痛の評価と治療>	・緩和ケア受講者が精神腫瘍学受講者に講義を行います ・精神腫瘍学受講者からフィードバックをもらいます
10:45-10:55	10	ふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえりを行います
10:55-11:00	5	休憩	
11:00-11:45	45	教育の実践 <M-2b つらさの包括的評価と症状緩和>	・緩和ケア受講者が精神腫瘍学受講者に講義を行います ・精神腫瘍学受講者からフィードバックをもらいます
11:45-11:55	10	ふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえりを行います
11:55-12:40	45	昼食	
12:40-14:40	120	M-8 コミュニケーション	悪い知らせの伝え方について、演習（ロールプレイ）を通じて学びます （精神腫瘍学受講者によるワークショップを受講する）
14:40-15:00	20	休憩・移動	
15:00-15:20	20	T-3b 教育の実践（2）グループ分けの方法	緩和ケア研修会におけるグループ分けの方法論を学びます
15:20-15:50	30	T-8 コミュニケーション	
15:50-16:00	10	休憩・移動	
16:00-16:10	10	緩和ケア普及啓発 オレンジバレーンプロジェクトについて コミュニケーション技術研修（SHARE-CST）について	
16:10-16:40	30	アンケート記入、修了証書授与	